

目次

1 はじめに	P.1	8 STEP3タイプへの組替え方法	P.4
2 安全にお使いいただくために	P.1	9 STEP4タイプへの組替え方法	P.5-6
3 家庭用品品質表示法に基づく表示	P.1	10 お手入れ方法	P.6
4 セット内容	P.2	11 保証について	P.6
5 組立て前の説明	P.3	12 「生産物賠償責任保険」について	P.6
6 組立て方法(ロッキング)	P.3	13 お問い合わせ先	P.6
7 組立て方法(ハイチェア)	P.4		

1. はじめに

この度はスクロールチェアをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書にはスクロールチェアの正しい取り扱い方法が記されています。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、注意事項に従い、正しくお使いください。

2. 安全にお使いいただくために

本書に示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、使用者およびお子様への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。
本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本製品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡してください。

⚠ 警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示します。

- 36ヶ月未満のお子様をご使用になる場合は、保護枠(股ベルト等)を必ずご使用ください。
お子様の身体に思わぬ傷害を負ったり、お子様が落ちる恐れがあります。
- 保護枠(股ベルト)から身体を乗り出させないでください。
- イスに座らせたお子様を一人で放置せず、必ず保護者の目の届く所でご使用ください。
- 座面にお子様を座らせたままで、高さ調節したりイスを移動させないでください。
- 二人同時に使用しないでください。お子様の身体に思わぬ傷害を負ったり、お子様が落ちる恐れがあります。
- 組立ては必ず保護者の方が行ってください。
- 座面や足乗せ板、テーブルの上で立ち上がりたり、飛び跳ねたり、踏み台として使用しないでください。
- ストープ等危険物付近、傾斜や段差のある所、その他危険な場所では使用しないでください。事故につながる恐れがあります。

⚠ 注意 誤った使い方をすると、人が傷を負ったり、物的損害が起きる恐れがある内容を示します。

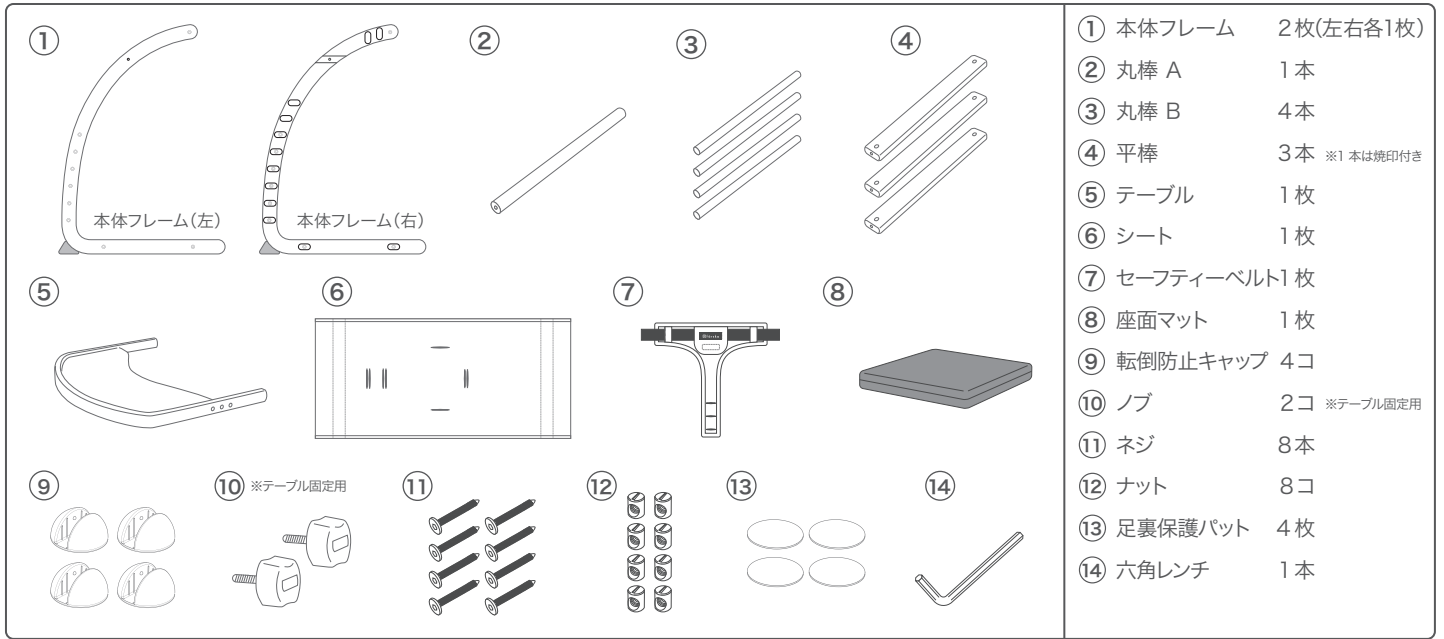
- お子様が目乗せ板を踏み台にしてイスを乗り降りする場合は、必ず保護者が付き添ってください。
- 外から力を加えると転倒の恐れがあります。お子様が外から手をかけたり、よじ登ったりしないよう注意してください。
- 座面に無理な荷重、強い衝撃を与えると破損の原因になります。
- 座面や保護枠(股ベルト)・テーブルを持ってイスを移動させないでください。移動させる場合は本体フレームと背もたれを持って移動させてください。
- 高さ調節をする場合は、必ずお子様を降ろしてから行ってください。
- 隙間に指などを挟まない様に注意してください。
- 滑りやすい床の上では使用しないでください。
- フローリングや畳の上では、床が傷つく恐れがありますので十分注意してください。
- 止め金具やネジ類がゆるんでいないかを定期的に確認してください。
- 座面や足乗せ板にお子様を立たせないでください。
- 用途以外(踏み台)の目的で使用しないでください。事故・故障の原因になります。
- 連続して使用する時は2時間以下が望ましいです。お子様の身体に思わぬ負担をかけたり、傷害を負う恐れがあります。
- 天然木を使用しているため、直射日光の当たる場所や、暖房の熱を避けてご使用ください。
- 冬場の乾燥時期には、部屋での加湿器のご使用をお勧めします。
- 商品の破損、木部の割れ、異常音については定期的にチェックするように心がけてください。
もし異常が見つかった場合は使用を中止し、処置してからお使いになるか、販売元までご相談ください。
- ご購入いただきました製品が、お客様または第三者による取り扱い上の誤りや使用の限界を超えたご使用によって、故障・破損・事故その他不具合を生じた場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 梱包のダンボール、ビニール袋等でお子様がお遊ばないように注意してください。

※ 本製品につきましては、品質向上のため予告なく仕様を変更することがあります。ご了承ください。

3. 家庭用品品質表示法に基づく表示(商品スペック)

- 対象月齢：(ロッキング：0～6ヵ月頃)、(ハイチェア：6ヵ月頃から ※おすわりが出来るようになってから)
- 寸法外形：約 H860mm×W500mm×D600mm、床からテーブルまで約 H720mm
- 素材：天然木(ブナ)
- 表面加工：ラッカー塗装
- 中国製
- 廃棄する場合は、各市町村の指示に従って処分してください。

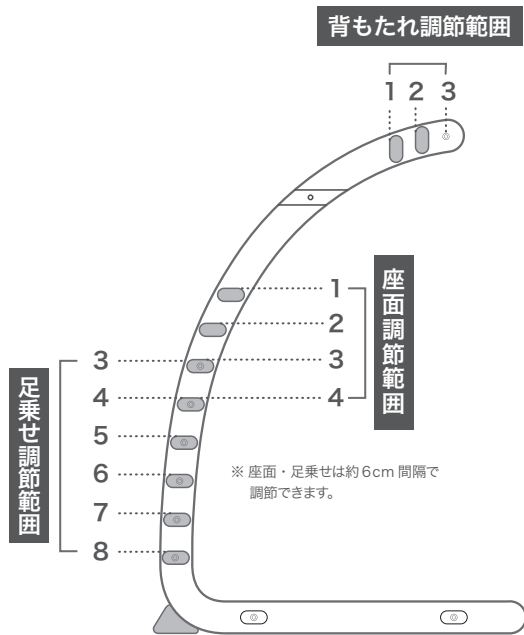
4. セット内容



5. 組立て前の説明

高さ調節 「座面4段階」「足乗せ6段階」「背もたれ3段階」

- 高さ調節の目安として参考にしてください。
- 体型や年齢に応じて調節をしてください。

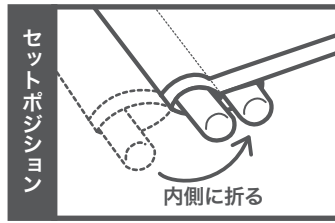


注意 組立て前



- ・ お客さまの安全のために、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく組立てをしてください。
- ・ 組立ての部品と本体のパーツを確認してから組立ててください。
- ・ 組立ては、大人が行ってください。
- ・ 組立ては、平らな場所で行ってください。
- ・ 組立ての際は広い場所で、子供が周囲にいないか確かめてから行ってください。

ポイント 組立て時

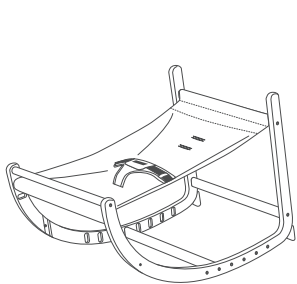


シート調節表

※180度回転で1巻き分です。

		背もたれの位置		
		1 段目	2 段目	3 段目
座面の位置	1 段目	シート上部： セットポジションから4巻き シート下部： セットポジション		
	2 段目	シート上部： セットポジションから3巻き シート下部： セットポジション		
	3 段目		シート上部： セットポジションから2巻き シート下部： セットポジション	シート上部： セットポジションから2巻き シート下部： セットポジションから3巻き
	4 段目			シート上部： セットポジション シート下部： セットポジションから2巻き

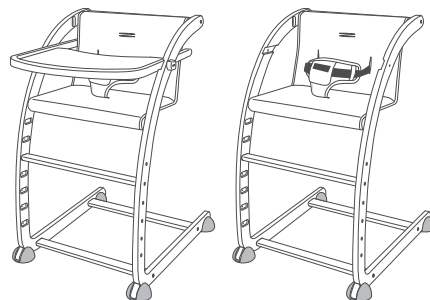
使用例 成長に合わせて4つのタイプでご使用いただけます。



STEP 1 ロッキング

新生児から(0~6カ月くらい)

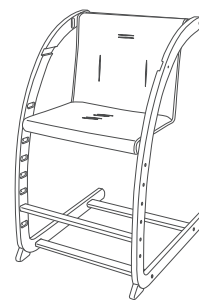
※ セーフティーベルトをご使用してください。



STEP 2 ハイチェア

乳幼児から(6カ月~36カ月くらい)

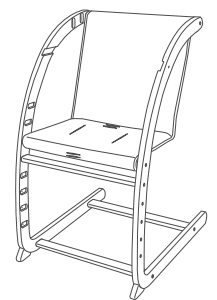
※ セーフティーベルト・転倒防止キャップをご使用ください。
※ テーブルを使用する際は、ノブで固定してからご使用ください。
※ 背もたれ(1~2段目)、座面(1~2段目)、足乗せ(3~5段目)に調節してください。



STEP 3 キッズ用

幼児期から(3才くらいから)

※ セーフティーベルトを外してください。
※ 背もたれ(1~2段目)、座面(2~3段目)、足乗せ(6~8段目)に調節してください。



STEP 4 大人用

大人になってから

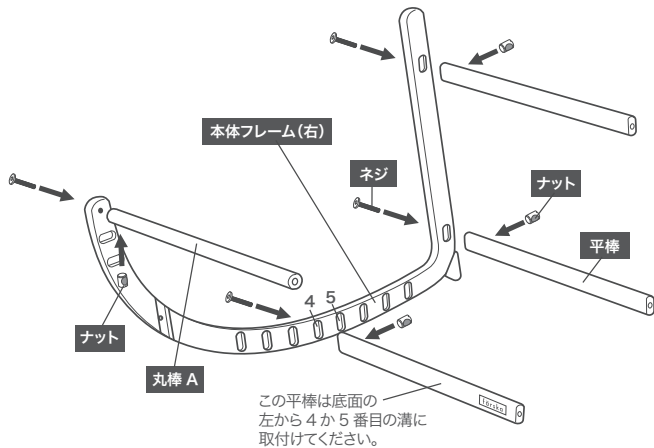
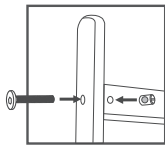
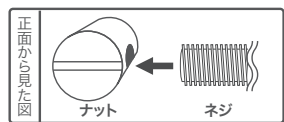
※ 背もたれを1番奥(3段目)にし、座面を(3~4段目)、足乗せ(4~8段目)に調節してください。
※ 足乗せとして使用しない場合、4~6段目の邪魔にならない箇所に付けてください。

6. 組立て方法 (STEP1_ロッキング)

- 1 本体フレーム(右)にネジとナットを使って、丸棒 A と平棒を取付けます。

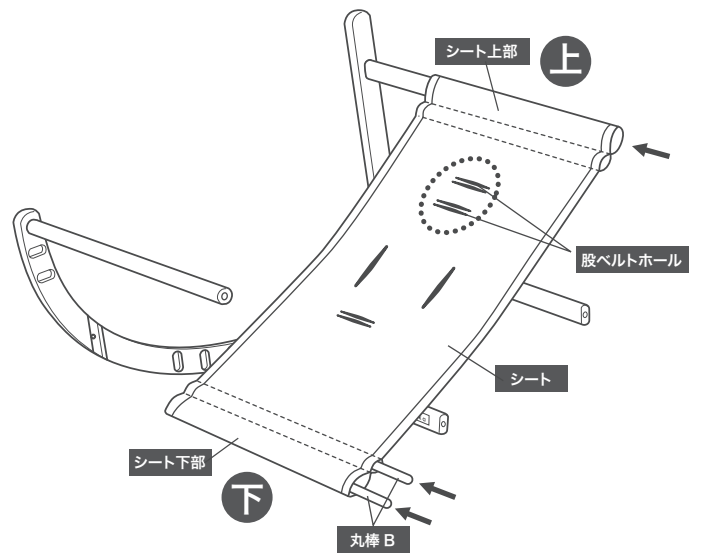
※ 平棒は本体フレーム(右)の溝にしっかりとめ込んでください。
 ※ ガタツキのないようにネジをしっかりと締めてください。

参考 ネジとナットの取り付け方

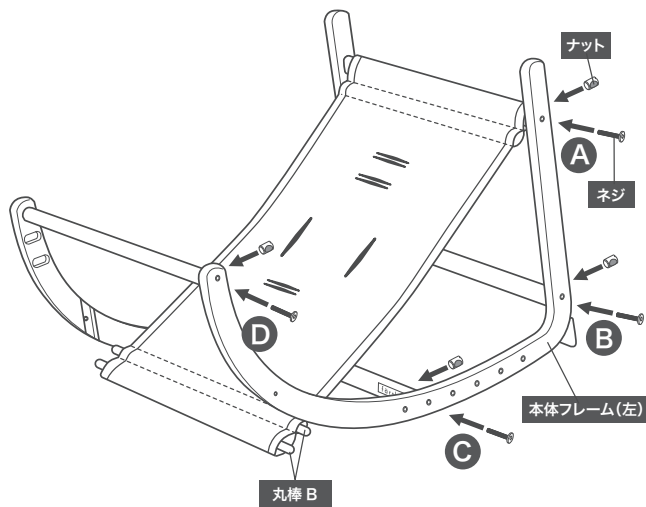


- 2 図のように、シート上部に平棒を通し、下部に丸棒 B(2本)を通します。

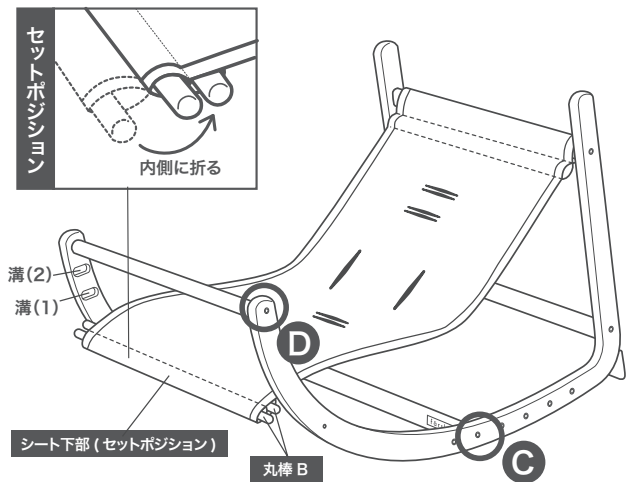
※ シート向きは下図のように、股ベルトホールが2つある側が上です。



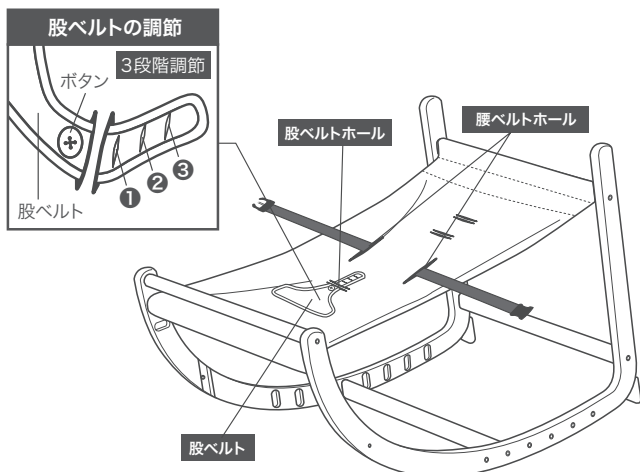
- 3 1. 本体フレーム(左)をネジとナットを使って、取付けます。
 2. A・Bのネジはしっかりと締めて、C・Dのネジは軽く締めます。
 ※ 平棒は本体フレーム(左)の溝にしっかりとめ込んでください。



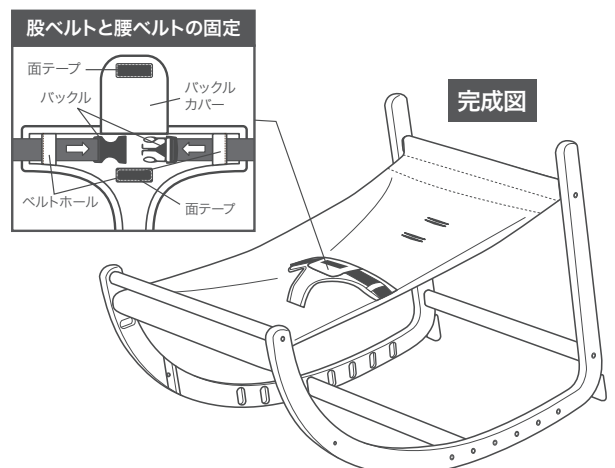
- 4 1. シート下部をセットポジションにします。
 2. 本体フレーム(左右)の溝(1)か(2)にはめ込み、シートの角度を決めます。
 ※ はめ込みにくい時は、Dのネジを更に緩めてください。
 3. C・Dのネジをしっかりと締め固定します。
 ※ フレームに取付けた状態で、シートがしっかりと張った状態が好ましいです。



- 5 1. 腰ベルトホールに腰ベルトを通します。
 2. 股ベルトホールに股ベルトを通します。
 3. 股ベルトはお子様の体型に合わせて長さを調節し、ボタンで留めます。

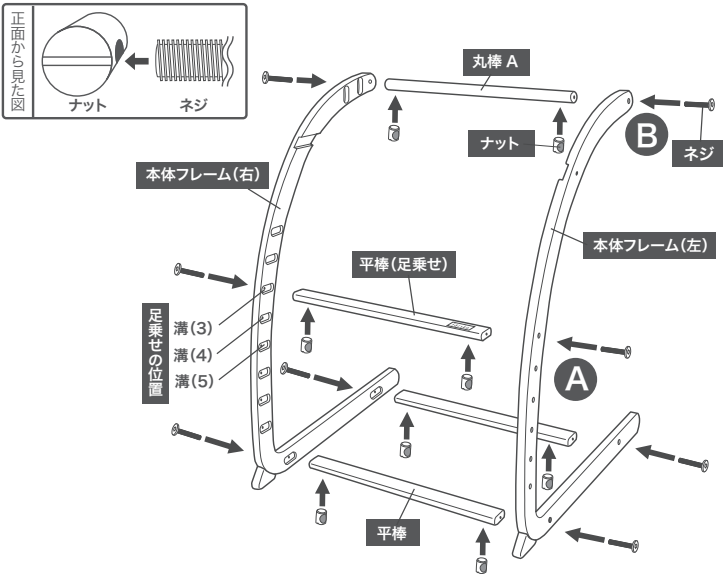


- 6 1. 股ベルトのベルトホールに腰ベルトを通し、バックルで固定する。
 2. バックルをバックルカバーで被せ、面テープで固定します。
 ※ 腰ベルトはお子様の体型に合わせて調節してください。

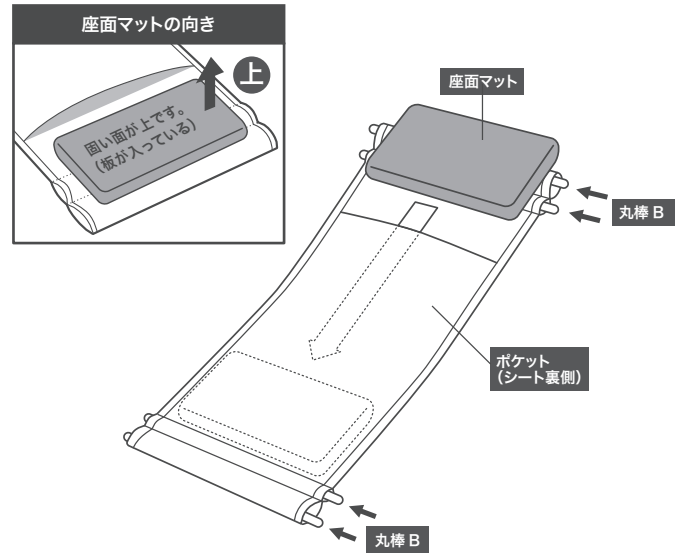


7. 組立て方法 (STEP2_ハイチェア)_乳幼児から

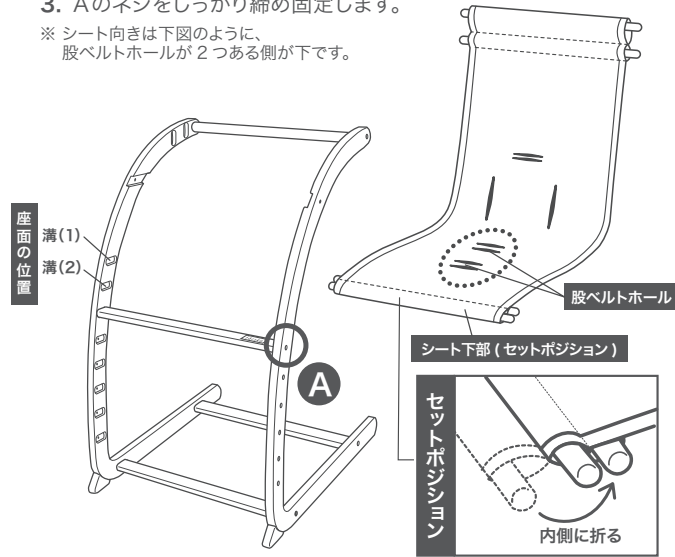
1. 本体フレーム (右 / 左) にネジとナットで、丸棒 A と平棒を取付けます。
 2. A・B のネジは軽く締め、それ以外のネジはしっかり締めます。
 ※ 平棒は本体フレーム (左右) の溝にしっかりはめ込んでください。
 ※ 足乗せ部分の平棒はお子様の体型に合わせて取付け位置を調節してください。
 (足乗せの位置: 目安として 溝 (3)~(5) 段目)



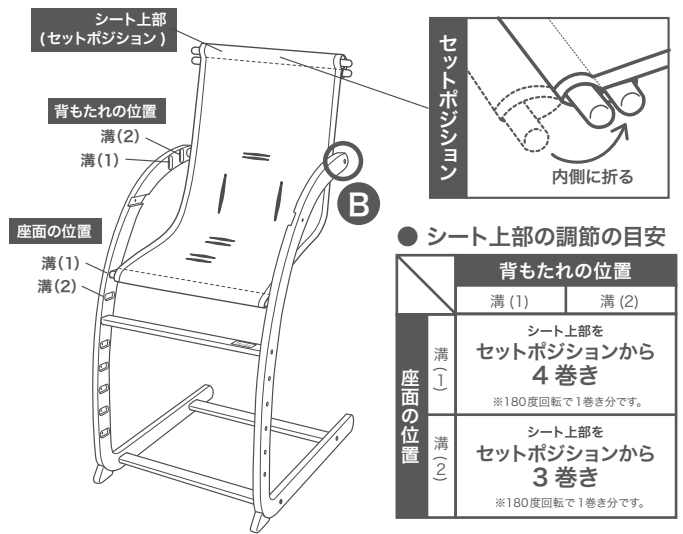
1. シートの裏側にあるポケットに座面マットを、図のようにセットします。
 ポケットの奥までしっかり入れてください。
 2. 丸棒 B (4 本) をシートに通します。
 ※ 下図のように座面マットの固い面が、上になるように入れてください。



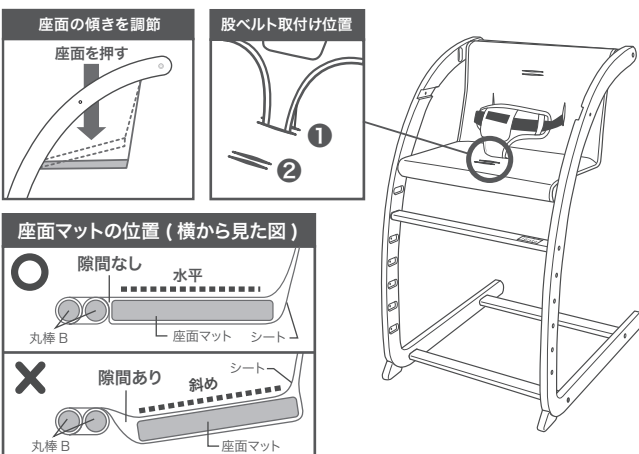
1. シート下部をセットポジションにします。
 2. お子様の体型に合わせて、フレーム本体 (左右) の溝 (1) か (2) にはめ込み、座面の高さを決めます。
 ※ はめ込みにくい時は、A のネジを更に緩めてください。
 3. A のネジをしっかりと締め固定します。
 ※ シート向きは下図のように、股ベルトホールが 2 つある側が下です。



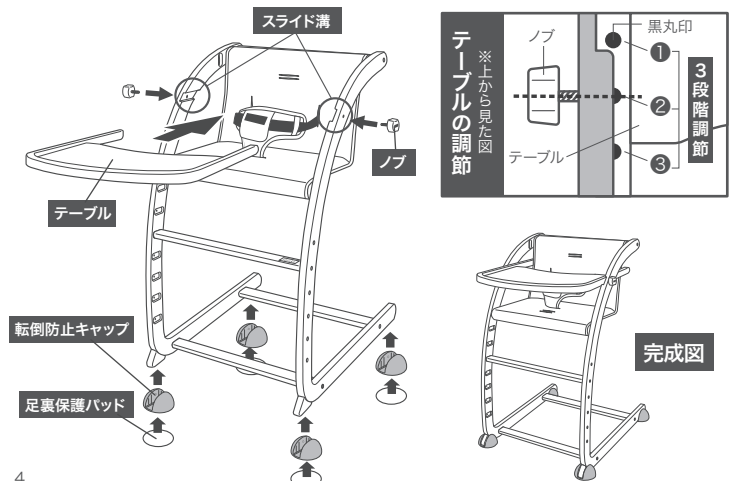
1. シート上部をセットポジションにし、下記表を参考にシートを巻く。
 2. フレーム本体 (左右) の溝 (1) か (2) にはめ込み、背もたれの位置を決める。
 ※ はめ込みにくい時は、B のネジを更に緩めてください。
 3. B のネジをしっかりと締め固定する。



1. シート (座面) を上から押して、シートの傾き / たわみを整えます。
 2. 座面マットの位置を、隙間がないように整えます。
 3. 「6. 組立方法 (ロッキング) の⑤・⑥」を参考に、セーフティーベルトを取付けてください。
 ※ 股ベルトの取付け位置は、成長に合わせて 2 段階調節できます。



1. テーブルを本体フレーム (左 / 右) のスライド溝に差込みます。
 2. お子様の体型に合わせて奥行を調節し、ノブでしっかり固定します。
 3. 転倒防止キャップを図のように取付けます。
 ※ テーブルフレームにある黒丸印を目印に、ノブで固定してください。
 ※ 転倒防止キャップの裏面に足裏保護パッドを貼付けてご使用ください。

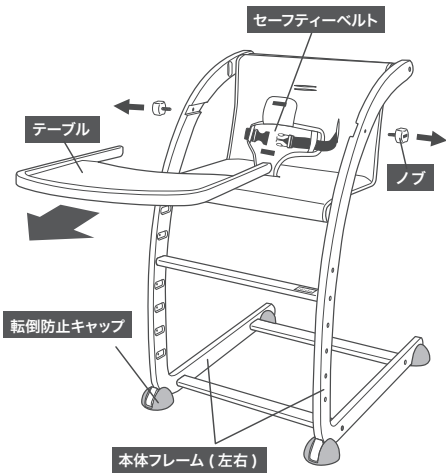


8. STEP3タイプへの組替え方法(キッズ用)

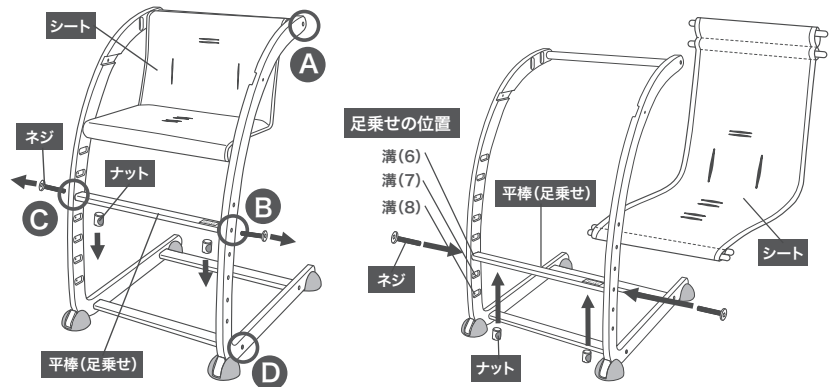
⚠️ ひとりで座れるようになったお子さまには、子供用のイスとしてご使用ください。

1. ノブを外しテーブルを本体フレームから取出します。
2. シートからセーフティーベルトを取外します。

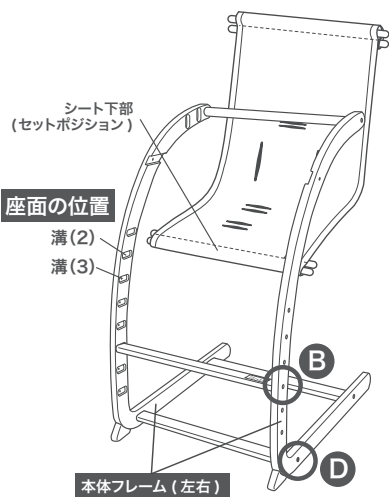
※ 転倒防止キャップはお子様の状況に応じてお使いください。



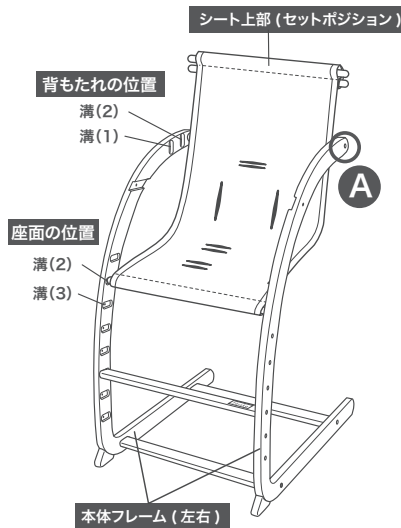
1. A・Dのネジは緩め、B・Cのネジ・ナットは外します。
2. 本体フレームからシートと平棒(足乗せ)を取外します。
※シートが取外しにくい時は、Aのネジを更に緩めてください。
3. お子様の体型に合わせて、平棒(足乗せ)を溝(6~8)にはめ込みます。
※平棒がはめ込みにくい時は、Dのネジを更に緩めてください。
4. ネジとナットで、平棒(足乗せ)を再び本体フレームに取付けます。
シートを取付けるため、Eのネジは緩めておいてください。



1. シート下部をセットポジションにします。
2. お子様の体型に合わせて、フレーム本体(左右)の溝(2)か(3)にはめ込み、座面の高さ決めます。
※はめ込みにくい時は、Bのネジを更に緩めてください。
3. B・Dのネジを締め固定します。



1. シート上部をセットポジションにし、下記表を参考にシートを巻く。
2. フレーム本体(左/右)の溝(1)か(2)にはめ込み、背もたれの位置を決める。
※はめ込みにくい時は、Aのネジを更に緩めてください。
3. Aのネジをしっかりと締め固定する。
4. 「7. 組立方法(ハイチェア)の⑤」を参考に、座面を整えてください。



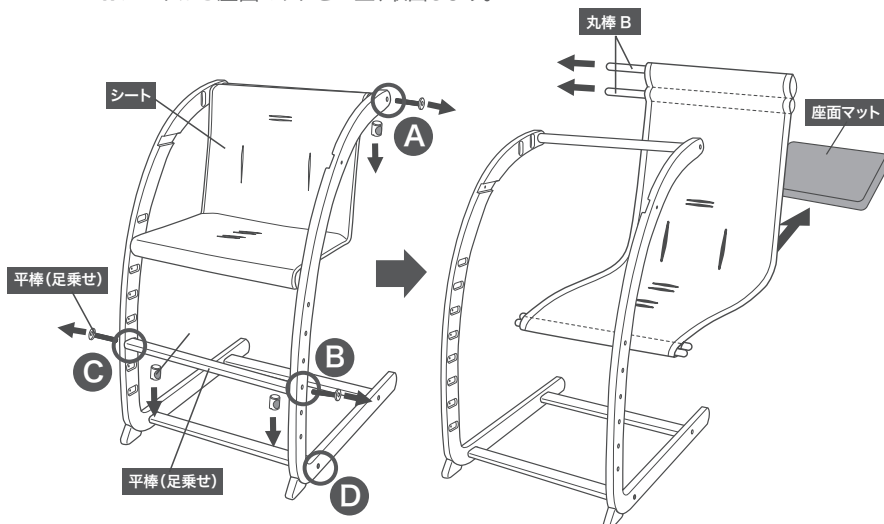
● シート上部の調節の目安

	背もたれの位置	
	溝(1)	溝(2)
座面の位置	溝(2)	シート上部をセットポジションから3巻き ※180度回転で1巻き分です。
	溝(3)	シート上部をセットポジションから2巻き ※180度回転で1巻き分です。

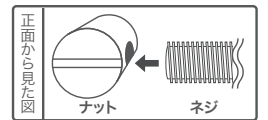
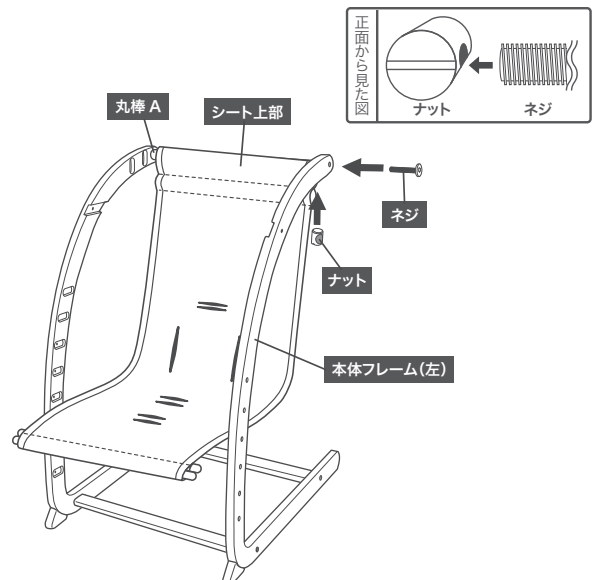


9. STEP4タイプへの組替え方法(大人用)

1. A・B・Cのネジ・ナットは外し、Dのネジは緩めます。
2. 本体フレームからシートと平棒(足乗せ)を取外します。
3. シート上部の丸棒B(2本)と取外します。
4. シートから座面マットを一旦、取出します。



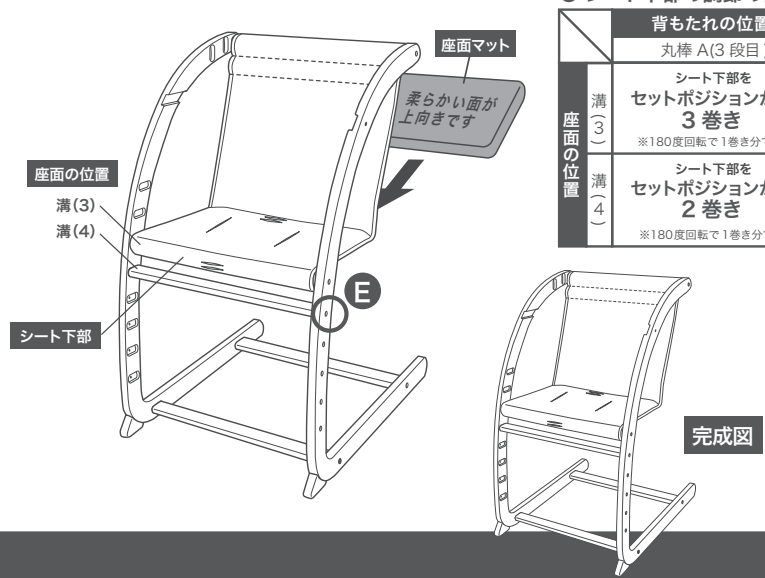
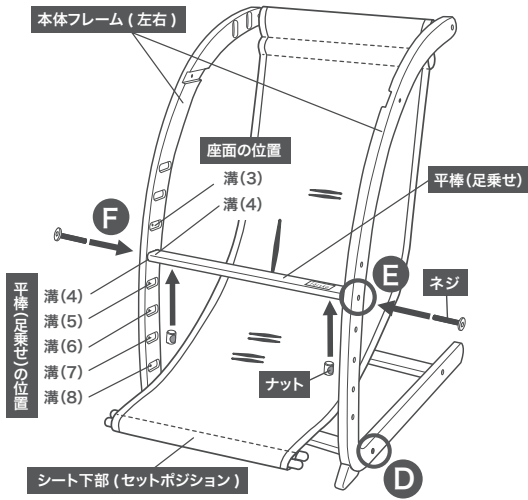
1. 下図のように、丸棒Aにシート上部を通します。
2. 丸棒Aをネジとナットで本体フレーム(左)に固定します。



- ③ 1. 平棒(足乗せ)を本体フレーム(左右)の溝(4)～(8)にはめ込みます。
※はめ込みにくい時は、Dのネジを更に緩めてください。
※座面を溝(4)にする場合、平棒は溝(5)～(8)に取付けてください。
2. ネジとナットで、平棒を再び本体フレームのE・Fに取付けます。
シートを取付けるため、Eのネジは緩めておいてください。
3. Dのネジをしっかり締めてください。

※足乗せとして使用しない場合は、邪魔にならない溝(4)～(6)に取付けることをおすすめします。

- ④ 1. シート下部をセットポジションにし、下記表を参考にシートを巻く。
2. フレーム本体(左右)の溝(3)か(4)にはめ込み、座面の位置を決める。
※はめ込みにくい時は、Eのネジを更に緩めてください。
3. Eのネジをしっかり締め固定する。
4. シート裏側にあるポケットに座面マットを差込み、「7. 組立方法(ハイチェア)の⑤」を参考に、座面を整えてください。



● シート下部の調節の目安

背もたれの位置	
丸棒 A(3段目)	
座面の位置	シート下部を セットポジションから 3巻 き ※180度回転で1巻き分です。
	シート下部を セットポジションから 2巻 き ※180度回転で1巻き分です。

10. お手入れ方法

木製パーツ/樹脂パーツ

- 普段は柔らかい布などでカラ拭きをしてください。
- カラ拭きで落ちない場合は固く絞った布などで拭き、さらにカラ拭きをしてください。

シート部分

- 製品に付いている品質表示に従ってお手入れしてください。

11. 保証について

- 保証期間：お買い上げより1年間(お買い上げ時のレシートなど、お買い上げ日のわかるものを保管しておいてください。)
- 保証期間内に、パーツの欠品、不良加工などメーカーの責任によるものは無償修理または交換をいたします。
使用上、お客様の責任によるものは実費修理とさせていただきます。
- 以下につきましては原則的に実費修理となります。

- ① 本体部分の傷、割れ。
- ② 間違った使い方や手入れ不良によるもの。
- ③ 使用者の造作変更によるもの。
- ④ 災害、事故などによるもの。

尚、実費修理に要する送料等はおお客様のご負担とさせていただきます。

製造中止製品につきましては、必要部材の在庫がなくなった場合、修理ができないものもございますので予めご了承ください。
製品についての各種お問い合わせは、お求めのお店または弊社お客様係り(カスタマーサービス部)までお問い合わせください。

12. 「生産物賠償責任保険」について

- 弊社は本製品の品質について安心してお使いいただけるように万全を期しておりますが、消費者のみなさまが、正しい方法で製品をお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥によりお子様の身体に損害をおかけした場合の、損害を賠償するものです。製品の品質について保証するものではありません。賠償金額はそれぞれ事情をよく調査して実損に応じ、保険会社の公平な査定の上、妥当な額をお支払いすることになります。
- もし事故が発生した場合は下記の項目についてご連絡ください。

- | | | |
|---|---|--|
| ① 事故の原因となった製品 | ② 事故の原因となった製品 | ③ 被害の状況 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品の名前 ・ 製品の購入先・購入年月日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 事故発生年月日 ・ 事故発生の場所 ・ 事故発生の状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 被害者の名前、年齢、性別、職業、住所 ・ 被害の状況と程度(医師の証明書) |

13. お問い合わせ先

株式会社 グランドール
カスタマーサービス部

受付時間：10:00～17:00(土日祝日及び弊社休業日を除く)
〒480-1118 愛知県長久手市横道19

TEL：0561-62-4063
FAX：0561-62-9496